

アドバイザー

川寄 幹生 氏

環境科学国際センター 資源循環・廃棄物担当 担当部長

北海道大学で学位（地球環境科学）を取得後、静岡大学（放射化学）、北海道大学（触媒）、産業技術総合研究所（腐植物質）研究員として、研究に従事。2003年より、現在勤めている埼玉県環境科学国際センター、廃棄物管理担当に着任。廃棄物・資源循環にかかわる調査研究に21年間取り組んでいる。主な研究対象はごみ全般、産業廃棄物から一般廃棄物まで、特に、石綿建材の目視評価法、不燃ごみ粗大ごみ・事業系廃棄物の適正処理、ゴミ選別等の研究に力を注いできた。平成23年廃棄物資源循環学会奨励賞受賞、平成28年The 9th Asia-Pacific Landfill Symposium APLAS Hong Kong 2016, Best poster Award。市町村等による廃棄物処理施設整備の適正化推進事業検討委員会委員（環境省、H26-27）、県内自治体の廃棄物減量等推進審議会委員や廃棄物処理施設建設検討委員会委員としても廃棄物行政に貢献している。

